

香取市立佐原中学校の実践について

中学校の通級指導教室におきましては、通級の担当者と利用している生徒が在籍する学級担任との情報共有が、とても大切です。また、通級指導教室での支援内容や引継ぎの方法を充実させ、小学校から中学校、中学校から高等学校へと支援を連続させることは、とても重要です。

今回、校内の情報共有及び通級指導教室の実践の発信に加えて、引継ぎに改訂を重ねてきたチェック表やライフサポートファイルを活用したことは、今後の取組みの大きな参考になると考えます。

今年度、高等学校における「通級による指導」を県立幕張総合高等学校、県立佐原高等学校、県立袖ヶ浦高等学校で実施しております。佐原中学校の特別支援教育コーディネーターには高等学校における通級による指導連絡協議会に参加していただきまして、貴重な御意見をいただいているところで、す。今後も高等学校との連携を図り、円滑な引継ぎ体制を整えるとともに高等学校における「通級による指導」について、中学校と高等学校を結びつける先進的な取組の充実を期待しております。